

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	宮古市家庭教育支援チーム (呼称:みやっこ) URL: https://www.instagram.com/miyakokko_info (Instagram)
②活動拠点	みやっこハウス(宮古市末広町8番24号) ※運営:NPO 法人みやっこベース
③活動範囲	宮古市内全域
④組織体制	5 人 社会教育士 兼 子育て支援員(子育て経験者) 2 名 社会福祉士 兼 保育士(子育て経験者) 1 名 地域学校協働活動推進員 兼 デザイナー 1 名 デザイナー(子育て経験者) 1 名 その他協力者(有資格者による託児支援、イベント運営支援 等)
⑤活動開始年度	令和6年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) NPO 法人みやっこベース 理事長 早川 輝 (TEL)0193-77-3809 (E-mail) office@miyakkobase.org

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☐ 保護者等への学びの場の提供 ☒ 保護者等への地域の居場所づくり ☐ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) L ☐ 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐ 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐ その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☒ その他(イベントの開催、Instagram による子育て情報の発信)
②活動対象 (複数チェック可能)	☒ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☐ 小学生(中学年) ☐ 小学生(高学年) ☐ 中学生 ☐ 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容

【具体的な活動内容】

1. イベントの開催

(1) 親子向けイベント(年4回程度)

少子化等の影響によりスポーツ少年団や子ども会等の体験機会や交流機会が減少していることを背景に、未就学児～小学校低学年とその保護者を対象に、宮古市内の地域資源等を活用した親子イベントを実施している。



(2) 保護者向けリフレッシュイベント(年4回程度)

未就学児の子育てをしている保護者等が交流しリフレッシュが図られるよう、託児付きのイベントを実施している。



2. Instagram による子育て情報の発信(随時)

宮古市内で主に未就学児の子育てをしている保護者向けに、宮古市の子育て支援関連情報(子育て支援制度、つどいの広場や公園、親子で楽しめる施設・飲食店等)や、親子向け・子ども向けイベント情報等を集約して、Instagram にて発信している。



	3. 親子向けの居場所づくり(週1回) 未就学児の子育てをしている保護者等の居場所づくりと保護者同士の交流促進を目的に、2024年10月から毎週水曜日10時～12時にみやつこハウスにて「子育て交流会」を実施している。  
④活動の成果 (活動実績がある場合)	1. イベントの成果 親子イベントはこれまでに4回開催し、「自然の中で、個人ではできない遊びを子どもに体験させられ、楽しんでくれたのが嬉しかった」「子どもが小さく外で遊ばせることがほとんどないので、子どもにとってすごく良い刺激になったと思う」などの感想があり、満足していただいている。親子で気軽に行ける施設の種類やその情報が限られている中で、宮古市でしかできない親子での過ごし方を提供できている。 リフレッシュイベントはこれまでに4回開催し、「楽しかった。心も体も満足感があつた。色々話して笑顔になれた」「子どものことを気にせず美味しいご飯をママ友たちと食べることができて楽しかった」「子ども無しでゆっくりランチをすることが産後2年で初めてだったので本当に楽しかった」などの感想をいただいた。普段子育てで忙しい保護者の皆さんに休息の時間を提供し、リフレッシュをしてもらっていると同時に、保護者同士の交流も図られている。 2. 情報発信の成果 2024年6月からInstagramによる発信を継続し、フォロワーは600人を超えた。2025年2月末現在で77の記事を投稿しており、未就学児のいる保護者(フォロワー)より「子育てに関する情報やイベント情報が一か所にまとまっていてありがたい。助かっている」という声を直接いただいている。また、市役所等から情報の掲載を依頼されるなど、認知度も上がってきているように感じる。 3. 親子向けの居場所づくりの成果 2024年10月から週1回の居場所の提供を開始し、2025年2月末までに19回開催し、延べ71人の親子等が利用した。参加者同士でお互いの子どもの成長を喜んだり、おしゃべり等の交流を楽しんだりする様子が見られた。リピ

	ーターも増え、お互いに毎週会うのを楽しみに来ている。また、参加者の中にはハンドメイド作家の方や、夫婦でボードゲームが趣味という方もいたため、今後ワークショップイベントの講師になっていただく話が出たり、「保護者リフレッシュイベント」としてのボードゲーム大会の企画・開催につながったりするなど、居場所の提供から派生した活動も多数生まれている。
⑤活動財源 (複数チェック可能)	☐ 文部科学省補助事業(事業名:) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☐ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☒ その他の支援により活動を実施 (法人の自主財源や寄付等、公益財団法人子ども未来支援財団「子どもサポート基金」を活用)